

2. 電源Ⅰ´必要量

(1) 沖縄エリア以外

$$\text{電源Ⅰ´} = \text{最大3日平均電力} \times 3\%$$

(2) 沖縄エリア

$$\text{電源Ⅰ´} = \text{最大3日平均電力} \times 5.2\% = 70\text{MW}$$

※9：「最大3日平均電力」の定義は当機関の需要想定要領によるものとし、上式においては2021年度供給計画の第2年度における想定需要とすることを原則とする。

※10：2022年度供給計画の第1年度における想定需要が著しく増加する場合、最大3日平均電力を2022年度供給計画の第1年度における想定需要に置き換える。

※11：次年度に電源Ⅰまたは電源Ⅱとして契約される蓋然性の高い電源において、火力電源の過負荷運転等による増出力運転分が期待できる場合においては、電源Ⅰ´の募集量から控除できる。

3. 電源Ⅰ´の調達に関する事項

電源Ⅰ´の公募においては、電源に限らずネガワット等の需要抑制の中でも発動時間が数時間であるものや回数制限があるものも含む手段を対象として公募すること。また、猛暑・厳寒時以外にも年間を通じて可能な限り発動に応じるように求めていくこと。

また、昨冬(2020年度冬季)のkWh不足を踏まえ、電源Ⅰおよび電源Ⅰ´において、その提供者に対し、長時間(24時間以上6日程度)の継続時間について可能な範囲で協力依頼を行うこと。

以 上

【添付資料】

別紙1：沖縄電力を除く一般送配電事業者への通知文書

別紙2：沖縄電力への通知文書

別紙3：公表文案